

保護者の皆様へ

東日本大震災による福島第1原子力発電所の事故に伴い、生徒や保護者の皆様も放射線等についてはさぞかしご心配のことと思います。先日、教育委員会の健康福利課より、放射線についてのQ & Aが配布されましたので、抜粋して掲載させていただきます。

学校における放射線の対応についてよくある質問と回答 (Q&A) 平成23年4月19日
健康福利課

～ 児童生徒の健康について～

子どもたちの健康に放射線の影響はないのですか。

県では、宇都宮市にある「保健環境センター」と那須町役場、今市健康福祉センター、芳賀庁舎、小山庁舎、那珂川町山村開発センター、安蘇庁舎の7カ所で大気中の放射線量を継続的に監視していますが、現在までの観測値（1時間当たり最大で1.75マイクロシーベルト）は、健康影響などが生じるレベルにはありません。

ちなみに、100ミリシーベルト（10万マイクロシーベルト）までは健康に影響がないと言われてしています。

参考）・放射線量の直近の状況は県ホームページで公表。

4/15 10:00 1時間当たり 0.19～0.06 マイクロシーベルト

宇都宮市 平常時 1時間当たり 0.030～0.067 マイクロシーベルト

・放射線安全防護基準 100ミリシーベルトの根拠（福島県HP）

ICRP（国際放射線防護委員会）が過去の事例を定量的に分析し評価したもの。

（出典：栃木県ホームページ 放射線の対応についてよくある質問と回答（Q&A））

屋外での教育活動を制限したほうがよいのではないですか。

福島原子力発電所周辺の避難地域以外では、普通に生活をしている限り100ミリシーベルトを超えることは無いと考えられており、普段どおりの生活をしていただいても何ら問題はありません。

（出典：（独）放射線医学総合研究所 放射線被ばくに関する基礎知識 サマリー版第1号の公表について）

学校生活をおくる上で注意しなければならないことはありますか。

現在の県内の放射線量の測定結果では、生活に支障となることはありません。

また、雨が降っても、健康に影響はありませんが、不安に思われる方は、雨等に直接当たらないように心がければ、さらに安心です。

（出典：栃木県ホームページ 放射線の対応についてよくある質問と回答（Q&A））

健康に関する相談は、下記の窓口でお受けしています。

内容	電話番号	開設時間
放射線及び放射線影響に係る健康相談	0120-755-199 健康相談ホットライン（文部科学省）	午前9時～午後9時
放射線被ばくの健康相談	043-290-4003 （（独）放射線医学総合研究所）	午前9時～午後9時
その他健康に関する相談	028-623-3103 （県保健福祉部保健福祉課内）	午前8時30分～午後5時15分